製品の仕様

商品名・型式	MSX シュレッダー MSX－VPC100
投入幅	310㎜
細断寸法	約4.5㎜×55～65㎜
細断方式	ワンカットクロス
屑均し方式	サークルプレス
最大細断枚数 A4 PPC紙 (50Hz/60Hz)	約100/100枚
定格細断枚数 A4 PPC紙 (50Hz/60Hz)	約60/60枚
細断速度	約0.8～3.5m/分（自動変速）
定格時間	連続
電源	AC100V　50Hz/60Hz
定格消費電力	1500W
待機消費電力	0W（使用5分後）
大きさW×D×H	580㎜×690㎜×975㎜
質量	約204kg
細断可能物	PPC紙等の紙、CD、FD、MO、プリペイドカード、クレジットカード

＊最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度等にて変動します。

保証・サービスについて

1．保証書は、内容をご確認の上、保存してください。
2．保証期間中に、正常な使用状態で、万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき「無償修理」いたしますので、お求めの販売店にご照会ください。
3．修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みの上、なお異常のあるときは（保証期間中の場合は保証書をお示しの上）、販売店にお申し出ください。

◎修理を依頼される場合は、保証書に記入されている販売店へ下記の項目をできるだけくわしくご連絡ください。
尚、(2)～(4)については保証書をご覧ください。
(1)故障状況　(2)機種名　(3)製造番号　(4)ご購入年月日

お問い合わせ及びくず袋のご注文は下記へご連絡ください。

支店・営業所名 または販売店様名	
住　　　所	
電 話 番 号	

取扱説明書

MSX－VPC100

このたびは MSX シュレッダー をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、いつまでもご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1. ご使用の前に

1-1. 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書及び製品では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠ 注意事項を示します。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は規制、要請事項を示します。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

1. **乳幼児・お子様は、シュレッダーに近付けないで下さい。**

   けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。

2. **投入口や排出口には指や手を入れないで下さい。**
   機械の内部にはカッターがあり、けがの原因となる事があります。

3. **髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、ブレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらさないでください。**
   引き込まれてけがの原因になることがあります。

4. **ご自分での分解・改造・修理はしないでください。**

   けがや感電などの原因となる恐れがあります。

5. **機械内部へ可燃性のオイル・スプレーを使用しないでください。**
   可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。

6. **ボタン電池等の電池類は投入・細断しないでください。**
   火災の恐れがあります。

7. **電源コードを傷つけたり、加工等はしないでください。**
   また重いものをのせたり、無理に引っぱったり、曲げたりすると電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。

8. **以下の場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社もしくは保守サービス会社に連絡ください。**

   ・発熱・発煙・異臭・など、異常な状態になった場合。

   ・異物（金属片、水、液体など）が機械の内部に入った場合。
   けがや感電・火災の恐れがあります。
9. **濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。**
   感電の恐れがあります。

10. **アース線を取付けてください。**
    アース線は機械の後部下から電源コードと共に出ています。

4. こんなときには

4-1. 故障かな？と思ったら

症　状	ここをチェックしてください	参照ページ
1.「スタート/復電」スイッチを押してもカッターが回らない 投入口に細断物を入れてもカッターが回らない	■元電源が切れていませんか。	—
	■電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	—
	■ブレーカが「off」になっていませんか。	—
	■オートカットが作動していませんか。	8
	■オーバーフローストップが働いていませんか。	8
	■とびらが開いていませんか。	8
	■オートパワーカットオフが働いていませんか。	8
	■ファンの過負荷が作動していませんか。	9
2. カッターが止まらない	■投入口に細断物が引っかかっていませんか。 →「ストップ/逆転」スイッチを押しカッターを停止させた後、電源プラグを抜いてから細断物を取り除いてください。	—
3. 細断物を投入するとカッターが逆回転してしまう	■投入している細断物の量が多すぎませんか。	8

4-2. お手入れ

1. **お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。**
2. **お手入れは外観の汚れを取るだけにとどめてください。**
   機械内部にはカッター、歯車などがあり危険です。
3. **外部の清掃はやわらかい布でからぶきしてください。**
   汚れがひどいときは中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、その後やわらかい布でからぶきしてください。
4. **粘着物等の剥離を良くするため、時々備え付けのオイルを使用してください。**

6. オートパワーカットオフ

約30分間連続運転すると、「細断できます」ランプが点滅しカッターが停止します。
一旦ブレーカを「OFF」にして、再度ブレーカを「ON」にしてください。

7. ファン過負荷検出

細断くずや異物によりファンに過負荷が生じたり、ファンが脱落したときは、細断を停止します。
この時、「くずを捨ててください」ランプが早い点滅をします。

8. オートクリーニング

細断くずのカッターへの屑詰まりを防ぐため、細断後及び屑満杯時にカッターの自動逆転を行います。
この時「細断できます」ランプは消灯します。
「細断できます」ランプが点灯してから次の細断物を投入してください。

○ 細断できます

9. 非常停止スイッチ

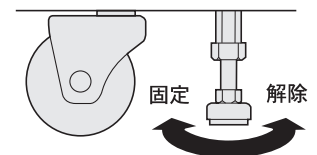
緊急時、非常時に押すと動力を停止します。
電源を復旧する場合は、危険用因を取り除いた後にスイッチを時計方向に回してください。

⚠ 注意	
1. 本体をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 倒れるとけがの恐れがあります。	5.機械をベンジン、シンナー、みがき粉、タワシ等を使って清掃しないでください。 変型、変色、傷の原因になります。
2. 本体の上に物をのせたり、腰かけたり、乗ったりしないでください。 けがの恐れがあります。	6.機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 コードが傷付き、感電、火災の恐れがあります。
3. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、ストーブ等の発熱器に近い場所には設置しないでください。 感電や火災の原因となる事があります。	7.作業が終了したときは、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災の原因となることがあります。
4.本体に直接水をかけないでください。(掃除の時など) 感電の原因となる事があります。	8.電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。 コードの断線による火災の原因となることがあります。

1-2. 設置に関して

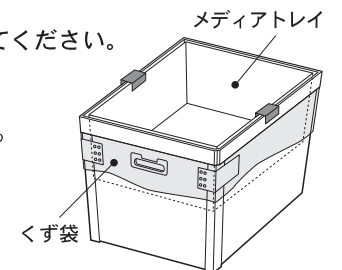
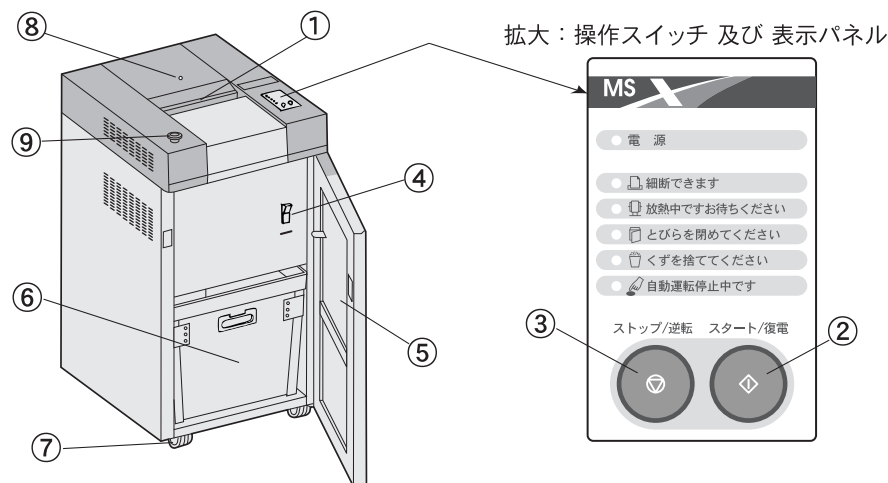
1）〈1-1、安全に正しくお使い頂くために〉に従い、水平で安全な床の上に機械を設置してください。

2）設置場所が決まりましたら、キャスタの前2輪をロックしてください。

※右図のようにアジャスタボルトを回してキャスタを固定し、ナットをロックしてください。
機械を移動する場合には、アジャスタボルトが解除され、キャスタのロックが上側（解除）になっていることを確認してください。

3）電源プラグを（建物備付の）専用コンセントに接続してください。
…ＡＣ１００Ｖ・１５Ａ

電源プラグは、「安全上の注意」に書かれている内容に従い、お取り扱いください。
この商品は他のOA機器や電気製品と同一の電源を使用しないでください。

4）くず箱の内側に、くず袋を密着させてセットしてください。
くずを飛散させることなく簡単に捨てられます。

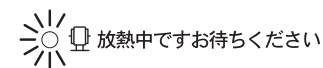
※くず箱とくず袋の間の空気は充分に除いてください。
くずの量を検知するセンサーの、誤作動の原因になることがあります。
※CD、FD等を細断する時に、メディアトレイをご使用ください。

1-3. 各部の名称とその働き

名 称	各 部 の 働 き
① 投入口	細断物をここから入れます。
② スタート／復電	ブレーカを「ON」に入れた後、このスイッチを押すと「細断できます」のランプが点灯し、細断できる状態になります。 省電力機能が働いた場合、このスイッチを押すと、省電力モードから復帰します。 「細断できます」のランプが点灯している状態で、このスイッチを押すとカッターが回り始めます。
③ ストップ／逆転	細断中にこのスイッチを押すと、細断を中止します。 カッターが停止中にこのスイッチを押すと、押している間だけ逆転します。
④ ブレーカ （メインスイッチ兼用）	電気回路に事故、またはモーターがロックした場合に働き、モーターの損傷を防止します。 メインスイッチとしてご使用ください。
⑤ とびら	くず箱を出し入れする場合に開けます。
⑥ くず箱	細断くずを収納する箱です。
⑦ キャスタ	前 2 輪はストッパ付きです。 設置場所が決まりましたらロックします。
⑧ 細断ランプ	文書等の細断中に点灯します。
⑨ 非常停止スイッチ	緊急時、非常時に押すと動力を停止します。

3. 安全機能

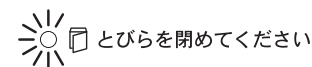
3-1. 安全装置について

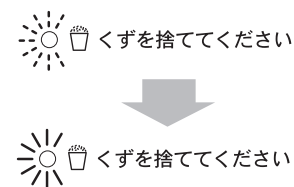
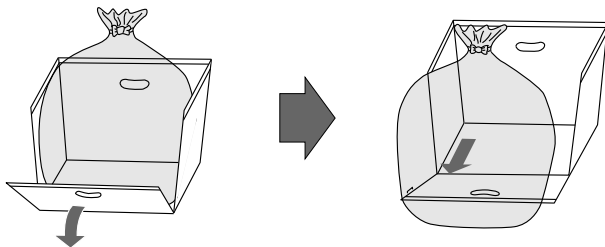
MS X シュレッダー は、安全のために電気的に制御された安全機能を採用しております。

1. オートカット

長時間の過負荷運転やモーターのロックなどにより、モーターの過熱防止装置が働き、モーターの焼損を防止します。

「放熱中ですお待ちください」ランプが点灯し、カッターが停止します。
ランプが消えるまでしばらくお待ちください。

2. とびらスイッチ

とびらを開けますと、「とびらを閉めてください」ランプが点灯し機械は始動できません。

3. オーバーフローストップ

くず箱が細断くずで満杯になりますと、「くずを捨ててください」ランプが点滅しカッターが停止します。
約 10 秒間くずを平らにした後、ランプが点灯します。
（処理方法は 7 ページ参照）

4. オートリバース

最大細断枚数を超えて細断物を投入しますと、細断物をカッターにかみ込んだまままいったん停止し、自動的に逆転して細断物を吐き出し停止します。
投入口から細断物を取り出し、枚数を適量にして再投入してください。
「ストップ／逆転」スイッチを押してカッターを逆転させることもできます。

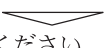
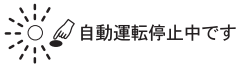
5. ブレーカ

機体内で、万一電気回路に事故が起こったり、モーターが長い間通電したままロックされた場合に働き、モーターの配線等の焼損を防止します。

2-3. 細断くずを捨てる

1.	くずが満杯になりますと、一定時間「くずを捨ててください」ランプが点滅し、自動でくずをならします。約10秒ほどで終わりますのでお待ちください。	
2.	くずならしが終わり、「くずを捨ててください」ランプが点灯したら、とびらを開いて細断くずがくず箱の外に落ちないように、くず箱を手で軽く前後に振ってくずを平らにならしてください。	
3.	細断くずがくず箱の取手の穴までたまったら、くず箱を取り出し、細断くずを捨ててください。 a. くず袋の上部を閉じて、くず箱の手前を開いてください。 b. くず袋を手前に引き出して、捨ててください。 	

2-4. 細断物について

CD、FD 等のデータメディアを細断できます。メディアの種類によっては細断できないものもありますので、細断可能物の欄をご覧下さい。
金属類の細断は、細断紙と混在してしまうホチキスの針及びゼムクリップの28㎜以下までにしてください。なお、以下のものは細断能力を低下させる要因となるため細断しないでください。

・カーボン紙
・化学紙
・ダンボール
・湿った紙
・粘着物のついた紙（粘着メール、粘着テープ付封筒、宅配便の送り状 等）
・OHP等の各種フィルム類
・ビニール袋、ポリ袋
・ゴム、皮革、布類

1-4. 表示の見方

名　称	各部の働き
1. 電　源	ブレーカを「ON」に入れた後、「スタート／復電」スイッチを押したとき又は、「スタート／復電」スイッチを押して省電力モードから復帰したときに点灯します。
2. 細断できます	電源投入後、細断できる状態のときに点灯します。 （電源投入時、投入口に紙などが置かれていますと、6. の表示になります。）
3. 放熱中ですお待ちください	モーターの過熱防止装置が作動したときに点灯します。
4. とびらを閉めてください	とびらが開いているときに点灯します。
5. くずを捨ててください	くず箱が細断くずで満杯になったとき、約10秒間点滅し、その後点灯します。 ファンに負荷が生じたりファンが脱落したときは早い点滅になります。
6. 自動運転停止中です	「ストップ／逆転」スイッチを押して細断を中止した場合、電源投入時に投入口に紙などが置かれていた場合等、オートスタートできないときに点滅します。

2-1. 細断方法

	手　順	表　示
1.	ブレーカを「ON」にし、「スタート／復電」スイッチを押してください。 右のように「電源」ランプが点灯します。 何も操作をしないで5分間経過すると省電力モードになり、全ての電源がOFFします。 再度「スタート／復電」スイッチを押すと復帰します。 電源投入時に投入口に細断物などが置かれていますと、「自動運転停止中です」ランプが点滅します。	電　源 自動運転停止中です
2.	電源投入時、細断できる状態にあるときは右のように「細断できます」ランプが点灯します。 「スタート／復電」スイッチを押してください。 カッターが低速で回ります。	細断できます
3.	細断物を投入口中央の ▽ マークに合わせてまっすぐに投入してください。 細断に最適なスピードで細断が始まります。 細断物が引き込まれ始めたら、すぐに手を放してください。 「スタート／復電」スイッチを押す前に細断物を投入されますと、自動的に最適なスピードで細断が始まります。 電源投入時に「自動運転停止中です」ランプが点滅した場合は、投入口の異物を取り除き「スタート／復電」スイッチを押してください。 また、細断してもよいものの場合は、そのまま「スタート／復電」スイッチを押してください。 カッターが回り細断が始まります。	細断できます 自動運転停止中です
4.	投入した細断物が見えなくなってから約10秒後に、カッターが自動的に逆転→停止します。 連続細断する場合、投入の間隔を10秒以下にしてください。	細断できます
5.	途中で止めるときは、「ストップ／逆転」スイッチを押してください。カッターは停止します。 このとき、投入した細断物が見えなくなっていればa.「細断できます」ランプの点灯、細断物が残っていればb.「自動運転停止中です」ランプの点滅になります。 細断中に投入口が開くと「細断できます」ランプが点滅します。 この時、細断物を取り出し投入口を閉めてから、「スタート／復電」スイッチを押し再開してください。	a 細断できます b 自動運転停止中です 細断できます
6.	ご使用後はブレーカを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

2-2. カッターを逆転させる

1.	カッターの逆転は、以下の3つの状態のときに可能です。表示をご確認ください。 a.「細断できます」ランプが点灯しているとき。 b.「自動運転停止中です」ランプが点滅しているとき。 c. 投入口が開いて「細断できます」ランプが点滅しているとき。	細断できます 自動運転停止中です 細断できます
2.	逆転は「ストップ／逆転」スイッチを押し続けている間だけ、カッターが逆転します。	逆転中は「電源」ランプ以外の全てのランプは消灯します。